



## 長い歴史の幕を閉じる現庁舎



現在、着々と建設が進む新庁舎。その横で、現在の本庁舎や第2庁舎、第3庁舎（3階建て増築部を除く）が役目を終えようとしています。

本庁舎が落成したのは町制が施行された昭和43年。同年10月には庁舎落成と町制を祝うパレードが行われました。さらに道営北広島団地の造成も決定し、まちが二重三重のお祝いムードに包まれた年でした。11月には隣に中央会館が完成。サークル活動や選挙、確定申告など、さまざまな場面で利用されました。

人口の増加に伴い事務処理が増えて庁舎が手狭になり、昭和49年に第2庁舎、54年に第3庁舎を建設。平成8年の市制施行により、役場庁舎から市庁舎に呼び名が変更。本庁舎前で閉町式と開市式が行われ、北広島市の誕生を盛大に祝いました。時は流れ平成27年。新庁舎建設工事に向け、ひと足早く中央会館が取り壊されました。

市役所の機能が新庁舎に移行後、7月ころから本庁舎などの取り壊しが順次始まる予定です。一つの時代を築いた庁舎が姿を消し、新しい庁舎がまちの歴史をつくっていきます。

共に第2庁舎(上)と第3庁舎(下)を消す、本庁舎姿を消す



昭和43年、町制施行と庁舎落成を祝いました



平成8年、市制施行で市役所に名称が変りました



市制施行を祝い本庁舎前に掲げられたくす玉



平成27年に取り壊された中央会館



本庁舎(左)と新庁舎(右)

## まめ記者

元気な双葉っ子を目指した書記局の取り組み



双葉小学校6年 後藤岳さん (児童会長)

後期児童会では、「元気ボックス」という新しい企画を実行しました。これは、学校で元気になったことを紙に書いて「元気ボックス」に投函し、それをお昼の放送で発表するというものです。誰かが元気になったことを聞いて、みんなも元気をもらったと思います。

また、クラスに質問をする「質問ボックス」という新しい企画も実行しました。質問したいことを書き、「質問ボックス」に入れると放送で発表され、質問されたクラスは回答します。お互いのクラスのことを知り、仲が深まったと思いました。



元気に活動しています

以前から続いている「忘れ物0運動」や「あいさつ運動」も引き続き、頑張っています。これからも元気な双葉小学校を目指して頑張ります。

\*記事は3月当時の内容です。